

PICK UP



～医務より～

「元気に冬を乗り切りましょう！」

新型コロナウイルスの感染者が、一旦減少したものの、変異ウイルスも脅威ですし、1月には流行の第6波がくると専門家は警鐘を鳴らしています。感染対策はもう特別なことではなく、日常の中に上手に取り入れる必要があるのかも知れません。

更に今年の冬は、インフルエンザが流行るともいわれています。インフルエンザは既に治療薬があるとはいって、コロナ同様に気を付けたい感染症です。どちらも飛沫感染しますので、マスクの着用、換気は有効です。そして予防接種は感染を防止するだけでなく、重症化を防いでくれます。また日頃から十分な睡眠とバランス良い食事を心がけ、免疫力を高めておくことも大切です。この冬も、感染対策をしっかりと行い、自分と周りの大切な人たちを守りましょう。 (記:中山)

～研修・訓練実施報告～

- ・感染症対策研修 8月23日～31日、9月20日～28日
- ・虐待防止法読み合わせ研修 10月9日～16日、10月25日、11月6日
- ・個人情報保護規定読み合わせ研修 11月15日～24日、11月29日
- ・差別解消法ガイドライン研修 12月（アンケート方式）
- ・緊急時想定訓練 7月5日～20日
- ・夜間想定訓練 10月11日～22日
- ・地震・火災訓練 11月24日、12月15日
- ・水害時避難訓練 7月5日～20日
- ・不審者対応訓練 10月（各自動画で実施）



～実習生受け入れ報告～

・のぞみ 社会福祉事業大学 9月2日～9日（女性1名）13日～22日（男性1名）

・きずな 東京未来大学 10月24日～10月29日（女性2名）

・きずな 文教学院大学 11月8日～11月24日（女性2名）

のぞみ 11月22日 家族連絡会実施

きずな 12月4日 家族連絡会実施



～編集後記～

謹んで新春のお喜び申し上げます。

コロナ禍の1年を利用者、職員共に無事に過ごし、新年を迎えた事に喜びを感じると共に、様々な場面で御尽力を頂いた方々に深く感謝致します。

今年は「壬寅」。厳しい冬を越えて芽吹き始め、新しい成長の礎となるイメージだそうです。

まさに、今年の干支にピッタリです。コロナ禍という厳しい時期を乗り越え、

成長できるよう全力で行きたいと思います。

今年も一年、どうぞよろしくお願い致します。（記：都築）

秋・冬
合併号

もっちりもっちり

発行元:社会福祉法人あいのわ福祉会 竹の塚あかしあの杜 広報委員会
〒121-0813東京都足立区竹の塚7-19-11 TEL:03-5654-7731(代) FAX:03-3859-6655

●施設長より新年のご挨拶

落ち着かない日々をお見舞い申し上げますとともに、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大からほぼ2年が経ちました。昨年の新型コロナウイルス関連の主な流れを振り返りますと、1月に1都3県に緊急事態が宣言され、2月から医療従事者へのワクチン接種開始。3月に緊急事態が全面解除されたものの、4月に3度目の緊急事態宣言。6月に9都道府県の緊急事態が解除されました。7月に東京が4度目の緊急事態入り。8月には緊急事態の範囲をさらに拡大し、宮城など8道県を追加。街にはワクチン接種を望む若者の行列が見られ、渋谷に予約不要のワクチン接種会場を設置するなど若年層へのワクチン接種が進み、9月に緊急事態・重点措置全面解除。感染者数が急激に減少し、ようやく光が見え始めた中、11月に新たな変異株「オミクロン株」の感染が確認され、外国人の入国停止が発表されるなど、状況が目まぐるしく変化しました。

これまで、施設では面会や外出等の制限、様々な日中活動や行事等の中止、サービスの利用自粛や縮小のお願いをさせていただくとともに、三密・飛沫対策、リモート会議の実施、ワクチン職域接種、毎週のPCR検査実施等の感染対策に取り組んでまいりました。利用者の皆様をはじめ、ご家族ならびに関係機関の皆様の感染予防策をはじめとした事業運営全般に対するご理解とご協力がなければ、感染者を出さずに乗り越えることはできませんでした。そして、職員も利用者の皆様の生活を支え、事業維持のために頑張ってくれました。

国は3回目のワクチン接種として、昨年12月から医療従事者を対象に接種を開始しました。1月に対象者を高齢者及び一般の方に広げ、3月には職域接種を予定しています。このワクチン接種が第6波を回避し、感染が終息に向かうことを願うばかりです。

新しい年が皆様にとって良い年になるよう祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

「もしもこの世が喜びばかりなら、

人は決して勇気と忍耐を学ばないでしょう。」(ヘレン・ケラー)

施設長 三瓶 善衛

第40回 ADACHI 障がい者アート展に参加しました 【個人作品】 【巨大アート】



【大内利用者】
三つとも私の子供達です。
絶対読んで下さい。



【山田利用者】
大好きなハンバーグ
が美味しかったです。
有名店の食べられて
幸せだった。また、
食べに行きたいな。



縦2m×横3mの巨大な「富嶽三十六景神奈川沖浪裏(ふがくさんじゅうろっけいかながわおきなみうら)」(葛飾北斎)の原画データを100枚に分割して障がい者団体や障がいのある方々に配付。各々が色付けしたものをつなぎ合わせ、1つの大きな巨大アート作品として展示されました。

【中村利用者】
お気に入りの写真を入れて、周りを
きれいなお花たちでデコレーション
しました。とても綺麗に作成するこ
とが出来たので是非見て下さい。

【尾張利用者】
一生懸命描きました!色遣いが
綺麗にできたと思うので是非見
て下さい。



【金子利用者】

【佐々木利用者】
紙ちぎりをやりました。頑張ってち
ぎって貼りつけたので見て下さい!



きずな



きずな

「綺麗にできまし
た。みんなで頑
張って作ったので
見て下さい!」



のぞみ



きずな



きずな



のぞみ